

11月も末になり27日から待降節という期間に入ります。

待降節とは「キリストの降誕を待ち望む期間」という意味で、救い主イエスの誕生を心待ちにしながら準備をする4週間になります。この時期、欧米の家庭では木の葉で飾った丸いリースに4本のローソクを立て、日曜日が来るたびに1本ずつ火をともしていきます。4本のローソクすべてに火がともるとクリスマスになるというわけです。



イエス・キリストの誕生はよく光にたとえられます。旧約聖書の言葉に、「暗闇の中を歩む民は大いなる光を見た。死の陰の谷に住む者の上に、光が輝いた。」(イザヤ書9:1)と言う記述があります。これを受けて新約聖書のルカ福音書にも同じような記述があります。“キリストは闇を照らす光”、つまり救い主でありその誕生を心待ちにする、その象徴としてローソクを立てるのです。

待降節の時期には4本のローソクと並んで馬小屋も準備されます。

これは今から799年前、イタリアの小さな山村グレッッチョ村(ローマとアッシジの間にある山村)で、アッシジの聖フランチェスコが始めました。



と考えました。

1223年の12月の初め、今年のクリスマスをどのように迎えようか、また山村に住む人々が、神にどれほど愛されているかを知らせるには、どうしたらよいだろうかとフランチェスコは考えていました。

1200年以上前に、ユダヤのベツレヘムという町で、人間の泊まる宿屋ではなく、牛やロバを夜につないでおく洞窟で、イエスさまはお生まれになったのです。この「貧しさ」の中でこの世に来れたキリストを、フランチェスコは再現したい

12月の主な典礼・ミサ時刻

日	曜	典礼暦	砂川	美唄
4	日	待降節第2主日 宣教地召命促進の日 P4 平和を願う	9:00 ミサ 先読み:高塚 第1:室井 第2:岡本 答唱詩編:三上夫妻 オルガン:野呂	11:00
11	日	待降節第3主日 司祭と召出を求めのために祈る日	9:00 ミサ 先読み:多田 第1:本田 第2:安藤 答唱詩編:古野/野呂 オルガン:斉藤	11:00
18	日	待降節第4主日 病者と洗礼志願者のために祈る日	9:00 ミサ 先読み:高塚 第1:古野 第2:三上朋 答唱詩編:間野/斉藤 オルガン:野呂	11:00
24	土	主の降誕	18:00 ミサ 先読み:野呂 第1:高塚 第2:多田 答唱詩編:三上夫妻 オルガン:斉藤	
25	日	主の降誕	9:00 ミサ 先読み:多田 第1:西川薫 第2:間野 答唱詩編:安藤/古野 オルガン:野呂	11:00

◆平日のミサ ○砂川教会:月曜日～金曜日 17:00、土曜日 10:00 ○美唄教会:金曜日10:30

◆今月の霊名記念日の方…おめでとうございます(敬称略)

○砂川教会

3日 フランシスコ・サビエル 中西利雄
14日 聖ヨハンナ・フランシスカ 高橋有子シスター
26日 聖ステファノ殉教者 本田日出雄

○美唄教会

8日 無原罪の聖マリア 坂本愛
13日 マリア・ルチア 葛西道子、山内亜子
16日 クリステアナ 菅野美月

◆砂川教会 お知らせ

- ・ロザリオ会は冬季（11～3月）夜間の交通安全を考慮してお休みします。
- ・毎週水曜日 10:00～ 聖書に親しむ会を実施しています。

砂川 花当番	
24日(土)	多比良
31日(土)	岡本

- ・ 4日（日）クリスマスツリー準備
- ・ 18日（日）大掃除
- ・ カトリック新聞（年間 9,480 円）聖母の騎士（年間 2,520 円）新規購読及び変更の方は 4 日までに野呂さんにお申し込み下さい。現在購読されている方で期限までに申し込みのない方はそのまま継続させていただきます。

《献金》

- 4日（日）宣教地召命促進の日
- 24日（土）待降節愛の献金

鎌塚 忠

皆さんは「タイタニック」という映画をご存じですね。この映画はジェームズ・キャメロン氏の作品でしたが、氏はこの映画を作る時、タイタニック三等船室の移民たちがないがしろにされた階級差別への抗議も込めたとされています。実際のタイタニックが作られたとき、救命ボートは一等船室と二等船室の分しか作られなかったのです。タイタニックは冰山にあたって沈没したといわれていますが、実は出港の間際、船の石炭庫が火災になり、右舷舷側が焼け、冰山にあたり、大きく裂けたともいわれており、この火災の影響に誰も気づかず出港したのではないのでしょうか。

タイタニックの沈没は1912年4月15日の午前2時20分すぎのことでした。この映画の中で、今も語り継がれる言葉の一つが『今を生きる』という言葉でしょうか。

